

理科

「なるほどそういうことか」。知識等の統合的な理解と総合的な発揮に向けた理科授業。

生徒がどんな姿を見れば深い学びが成立していると言ってよいのでしょうか。それを教師が明確にイメージし、そのための手立てを理科部で議論する、引き続きそんな部会を目指します。



全県部長
佐渡市立金井中学校
校長 福井 晴人

▶上越地区／柏崎市・刈羽郡中教研

協働活動による深い学びを促進する授業づくり



研究推進責任者
柏崎市立松浜中学校
千野 瑞貴

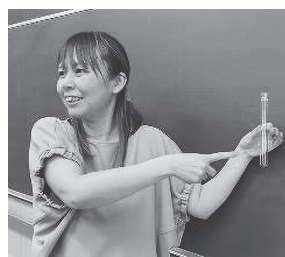


教科・領域担当者
柏崎市立南中学校
小山 翼

モデルや図を活用しながら自分の考えを表現し、それを他者に伝える活動を通して、思考を練り合いどの生徒も深い学びにいたる授業を目指します。

▶新潟地区／新潟市中教研

探究学習による深い学びの促進



研究推進責任者
新潟市立新津第二中学校
渡邊 真巳

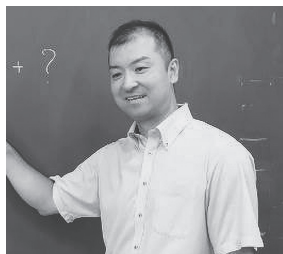


教科・領域担当者
新潟市立白根北中学校
白井 美英

単元における目指す生徒の姿や単元デザインについて検討しました。「探究の過程」を意図的に位置付け、繰り返すことで、生徒の深い学びの実現を目指します。

▶中越地区／見附市中教研

課題設定と表現活動の工夫



研究推進責任者
見附市立見附中学校
槇田 宏治

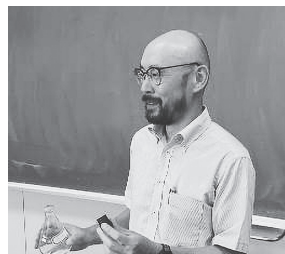


教科・領域担当者
見附市立南中学校
鍛冶山 凌

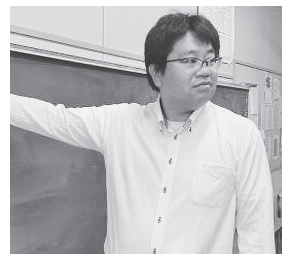
生徒が主体的に探究したくなる課題設定を工夫するとともに、「深い学びの技法」を活用して、生徒が自分なりに工夫して学びを表現する授業の実現に向けて取り組んでいます。

▶下越地区／佐渡市中教研

生徒が学びを自己調整する授業



研究推進責任者
佐渡市立両津中学校
村田 健輔



教科・領域担当者
佐渡市立金井中学校
大坂 和広

「見通す」「自走する」「学びの現在地を評価する」活動を工夫し、深い学びにいたる授業や単元計画を提案できるように取り組んでいます。